

第52回全日本実業団ボウリング選手権大会

< 開催要項 >

- 主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会
- 後援 公益財団法人 東京都体育協会（申請中）
東大和市（申請中）
- 協力 日本ボウリング機構（JBO）
- 主管 全日本実業団ボウリング連合 東京都ボウリング連盟
- 開催月日 2019年11月22日（金）～24日（日）
- 会場 東大和グランドボウル（公競No. 113-112）
〒207-0022 東京都東大和市桜が丘 1-1330-19 TEL042-516-1556
- 競技種目 5人チーム戦（男子・女子混合可）
- 競技方式 デュアルレーン方式（アメリカン方式）で実施する。
- 競技方法
予選 1人9ゲーム（チーム合計45ゲーム）の競技を行い、（3ゲームごとにレーン移動）、その合計得点の上位より28チームを決勝出場チームとして選出する。
決勝 1人3ゲーム（チーム合計15ゲーム）の競技を行い、予選45ゲームの得点を加算し、合計60ゲームの総得点により順位を決定する。

ハンディキャップ 1ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。

	49歳以下	50～59歳	60～69歳	70歳～
男子	0	5	10	15
女子	15	20	25	30

以降5歳増すごとに5点を加算する。

年齢基準は2019年4月1日現在の満年齢とする。

- 競技規程 JBC選手権競技会規程並びにJBCボウリング競技規則を適用する。
- 同位の裁定 予選・決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。
但し、決勝において1位と2位が同点の場合は各チーム1名の競技者による9・10フレームの決定戦により順位を決定する。
- 参加資格 2019年度JBC実業団会員で、各連盟より選出されたチーム及び前年度優勝チーム
- チーム編成 1) 同一実業団メンバーで編成すること（男・女混合可）
2) 補欠選手登録は、1チーム1名とする
3) 同一実業団から2チーム以上の参加も認める
- 参加割当 JBC競技委員会にて別紙のとおり割り当てる。

施設使用料 1チーム 59,000円(1名11,800円)

褒 賞 チーム 優勝～第6位
ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞
(予選9ゲームのみ対象・ハンディキャップ込み)

個 人 第1位～第3位
(男・女別、予選9ゲームトータルピン・スクラッチ)
ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞
(予選9ゲームのみ対象・スクラッチ)
決勝戦出場賞 決勝出場全チームに授与
参加賞 参加者全員に贈る

申込締切 2019年10月28日(月)

申 込 先 東京都ボウリング連盟
〒190-0022
東京都立川市錦町6-23-18 コーポ73 12号室
TEL:042-595-9208 FAX:042-595-9209
E-mail:office@tokyo-bowling.com

送 金 先 別紙送金明細書参照のこと。
なお、送金締切日は、2019年11月1日(金)厳守のこと。

- 注意事項
1. 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
 2. 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。
 3. 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
 4. 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
 5. 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査は200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
 6. 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。
 7. 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
 8. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。